

第49回東北総合体育大会における各県参加人数・大会参加料及び国体傷害補償制度対象人数一覧(青森県実行委員会作成)

No.	競技・種目名	東北総体における派遣対象人数						追加監督・選手 (予備登録選手除く)			各県 総参加 人数	大会参加料 (1人1,000円)	備考 ※あくまでも予備登録は参加料不要	国体傷害補償 制度対象人数	
		種別	監督	成年	成年	少年	少年	各県 合計	監督	選手					各県 合計
1	水球	2	2	-	11	11	-	24	-	-	0	24	24,000円	※成年女子と少年女子を女子として実施 4名を予備登録として加えることができる。参加料不要	○24
	AS	1	1	-	-	-	2	3	-	-	0	3	3,000円	1名を予備登録として加えることができる。参加料不要	○3
2	ボート	4	6	9	9	9	9	42	-	-	0	42	42,000円	監督6名以内。(各種別6+2+1名=9名) 舵手付フォア、舵手付クォドルブルのみ交代選手1名を含む。 ※ストレート種目含む 参加料徴収	○42
3	SW	2	1	3	3	-	-	7	-	-	0	7	7,000円		○7
	スプリント	4	2	2	2	6	7	19	-	-	0	19	19,000円		○19
4	ボウリング	4	4	4	4	2	2	16	-	-	0	16	16,000円	各種別1名を予備登録として加えることができる。参加料不要	○16
5	ゴルフ	1	1	-	-	3	-	4	-	-	0	4	4,000円		○4
6	陸上競技	4	2	男 50 女 50				102	3	62	65	167	167,000円	各県の東北総体派遣対象参加人数(個人種目男女各2名× 19種目、リレー種目男女各6名×2種目、監督男女各1名)は、 合計102名とし、最大参加人数としては、167名以内とする。 参加料徴収 ※ストレート競技	×
7	サッカー	3	3	15	15	16	-	49	-	-	0	49	49,000円		○49
8	テニス	2	2	2	2	-	-	6	-	2	2	8	8,000円	監督は選手兼任可 各種別1名を選手として加えることができる。参加料徴収	△6~8 ※各県対応
9	ホッケー	4	4	18	18	18	18	76	-	-	0	76	76,000円	成年は監督が選手兼任可	○76
10	ボクシング	3	4	5	1	5	-	15	-	-	0	15	15,000円		○15
11	ハレーボール6人制	4	4	12	12	12	12	52	-	-	0	52	52,000円		○52
	ビーチハレーボール	2	2	男 2 女 2				6	-	-	0	6	6,000円	※ストレート競技	×
12	体操	4	4	5	5	5	5	24	-	-	0	24	24,000円		○24
	新体操	1	1	-	-	-	5	6	-	-	0	6	6,000円	2名を予備登録選手として加えることができる。参加料不要	○6
	トランポリン	2	1	男 1 女 1				3	-	-	0	3	3,000円		○3
13	バスケットボール	4	4	12	12	11	12	51	-	-	0	51	51,000円	成年は監督が選手兼任可 各種別12名を予備登録選手として登録する。参加料不要	○51
14	レスリング	2	3	6	-	12	-	21	-	-	0	21	21,000円	成年 フリー 7階級中 6階級にエントリー 少年 フリー、グレコ 各8階級中 6階級にエントリー ※ストレート競技	×
15	ウエイトリフティング	2	2	9	-	9	-	20	-	-	0	20	20,000円	※女子は書類選考	○20
16	ハンドボール	4	4	12	12	12	12	52	-	-	0	52	52,000円		○52
17	自転車競技	2	3	10	-	10	-	23	-	-	0	23	23,000円	監督内訳(監督×2、メカニシャン×1)。 各種別2名を予備登録選手として加えることができる。参加料 不要 ※ストレート競技	×
18	ソフトテニス	4	4	5	5	5	5	24	-	-	0	24	24,000円	※ストレート種別含む	○18
19	卓球	4	4	4	4	4	4	20	-	-	0	20	20,000円	※ストレート種別含む	○15
20	軟式野球	1	1	15	-	-	-	16	-	-	0	16	16,000円		○16
21	相撲	2	2	3	-	5	-	10	-	4	4	14	14,000円	各種別2名を交代選手として加えることができる。 参加料徴収 ※ストレート競技	×
22	馬術	3	3	5	5	5	3	21	-	-	0	21	21,000円	監督内訳(監督1、ホースマネージャー2) 少年は個人5、団体3 各種別2名を予備登録選手として加えることができる。 また、各県6頭まで予備馬を登録することができる。 参加料不要	○21
23	フェンシング	4	2	3	3	3	3	14	-	-	0	14	14,000円	成年男女の選手は、監督を兼ねる ※ストレート種別含む	○11
24	柔道	3	3	5	5	5	-	18	-	-	0	18	18,000円	※成年女子と少年女子を女子として統合、5人制で実施。 ※ストレート種別含む	○12
25	ソフトボール	4	4	12	13	13	13	55	-	-	0	55	55,000円	成年男女は、監督と選手の兼任を認める	○55
26	バドミントン	4	4	3	3	3	3	16	-	-	0	16	16,000円	成年選手は監督を兼任可 ※ストレート種別含む	○12
27	弓道	4	4	3	3	3	3	16	-	-	0	16	16,000円		○16
28	ライフル射撃	4	1	5	3	3	3	15	-	-	0	15	15,000円	※ストレート種目含む(3種目)	○12
29	剣道	4	2	5	3	5	5	20	-	2	2	22	22,000円	成年男女の監督は、選手を兼ねる ※ストレート種別含む 少年男女各種別に1名を交代選手として加えることができる。 参加料徴収 ※システムに反映されていない人数在りて要注意	△15~17 ※各県対応
30	ラグビーフットボール	3	3	10	10	23	-	46	-	-	0	46	46,000円	成年男女は、監督が選手兼任可 少年男子は27名、成年男子及び女子は25名を予備登録選 手として加えることができる。参加料不要	○46
31	スポーツライミング	4	4	2	2	2	2	12	-	-	0	12	12,000円	※ストレート種別含む	○9
32	アーチェリー	4	2	3	3	3	3	14	2	-	2	16	16,000円	監督2名を加えることができる。(最大4名) 参加料徴収	△14~16 ※各県対応
33	空手道	4	2	5	3	3	3	16	-	6	6	22	22,000円	組手種目について、各種別の階級毎に1名を選手として加 えることができる。(最大6名) 参加料徴収 成年男子:組手(3+追加3)+形2=8名、 成年女子、少年男女:組手(1+追加1)+形2=4名 ※ストレート種目含む ※システムに反映されていない人数在りて要注意	○8
34	銃剣道	2	1	3	-	3	-	7	-	-	0	7	7,000円	成年の監督は、選手を兼ねる ※国体競技対象外	×
35	クレー射撃	2	0	トラップ2 スキート2				4	-	5	5	9	11,000円	選手1名は、監督を兼ねる トラップは3名を選手として加えることができる=最大6名 スキートは2名を選手として加えることができる=最大5名 参加料徴収 ※ストレート種別含む	△4~9 各県対応
36	なぎなた	2	1	-	3	-	3	7	-	-	0	7	7,000円	※ストレート種別含む	○4
37	アイスホッケー	2	2	16	-	16	-	34	4	6	10	44	44,000円	各種別とも3名を選手として加えることができる。参加料徴収 大会登録選手は25名 ベンチ入りは、19名まで可能	△34~44 ※各県対応
37	本部役員							20				20	20,000円	本部役員15名、顧問5名	○20
※No.の網掛けはス トレート競技。		計						1,026	96			1,122	1,124,000円	※国体傷害補償制度対象人数とは、○の人数は対象人数上限。 △は各県の対応により対象人数が変更となる競技。×は対象外。	
		※派遣対象人数の網掛けの部分はストレート種別及びストレート種目を含む種別。													